

Q 35 私は今、大学で学んでいるのですが、他の大学の授業も受けてみたいと思っています。他の大学で受けた授業についても単位として認めてもらえるのでしょうか？また、専門学校での授業はどうでしょうか？

A 大学の単位については、自分の通う大学以外の大学や専門学校でも単位の取れる「単位互換」という制度があります。

単位互換というのは、大学が教育上有益と認める場合、大学と大学との間で、あらかじめ履修できる授業科目の範囲、対象とする生徒数、単位の認定方法などを話し合った上で、学生が国内外の他の大学において修得した単位を、一定の範囲内で自分の通っている大学の卒業に必要な単位の一部として認められることができるという制度です。

この制度ができる前までは、自分の通う大学の授業のみを受けするのが当たり前でした。しかし、幅広くいろいろな授業科目を受けたり、海外の大学に留学して取得した単位を日本で通っている大学での単位として認めてもらいたいという学生のニーズにこたえるため、この制度ができました。

さらに、大学にとっても、単位互換の協定を結ぶことなどを通じて国の内外にわたる大学間で連携・協力が行われたり、学生や教員の相互交流が促進されることによって教育研究活動が活性化するなど、大学教育の一層の充実を図ることができます。

さて、今までは自分の所属する大学以外とはいえ、あくまで大学で取得した単位が認められるという話でした。しかし、大学の単位を取得する方法は、大学で授業を受けること以外にもあります。

まず、ご質問のように専門学校（専修学校専門課程）での学習を大学が、単位として与えることができます。ただし、この場合、修業年限2年以上であって、大学が大学教育と同じくらいの水準を有すると認めた専門学校、という条件があります。

平成8年度で国公立大学576大学中，大学入学前の専門学校での学習を認める大学は126大学，同じく入学後のものを認める大学は100大学あります。

また，短期大学や高等専門学校での学習も単位として与えることができます。

さらに，平成11年3月31日より，大学以外の教育施設等における学習について大学が単位認定できる範囲が拡大されました。その結果，TOEFLやTOEIC等社会的評価が高いと認められる資格試験の勉強をして，その試験でいい成績を取ったと大学が認めれば，単位が与えられるようになりました。

それでは，大学は一体どれぐらいの単位を自分の大学で授業を履修したものとみなして与えてくれるのでしょうか？

これは，同じく3月31日から，大学が単位認定できる上限が，それまでの入学前，入学後それぞれについて30単位とされていたのを入学前，入学後にかかわらず60単位と改められました。大学を卒業するために必要な単位数は124単位以上とされていますから，卒業のために最低限必要とされている単位数の約半数を自分の通っている大学以外で取得することができるわけです。

このように，大学で単位を取るとは言っても，実に様々な方法があり，このような方法を取り入れている大学の数も増えています。是非このような方法を積極的に活用して，大学で充実した学習をして下さい。